

不在者投票に係る実績報告書

鳥取県選挙管理委員会委員長 様

令和7年7月20日執行の第27回参議院議員通常選挙において、当施設で実施した不在者投票については下記のとおりです。

令和 年 月 日

住 所

施設名

代表者（不在者投票管理者）

記

1 不在者投票実施（立会）日 令和7年 月 日

2 不在者投票立会時間 時 分 から 時 分

3 不在者投票をした選挙人の実数 人

※内訳は別紙のとおり

※「不在者投票をした選挙人の実数」は、延べ人数とせず、また、県外者も含めたものとする。

4 立会人の氏名 氏名

下記①～③の全てについて、当該立会人が該当するか否かを○で囲んでください。

① 市町村の選挙管理委員会を選定した者に（該当する / 該当しない）

※「公務員」はこれに該当するため、公立病院の職員が立会人をつとめた場合は、「該当する」を選択すること

② 当該指定病院等の職員に（該当する / 該当しない）

③ 市町村職員に（該当する / 該当しない）（市町村名： ）

5 立会人に対する総支給額 金 円

※市町村の選挙管理委員会が選定した外部立会人に実際に支払った場合に記載すること。

6 電子メールアドレス（必須） @

※この連絡先は県と施設の担当者間のやり取りのみに使用します。

注1 本報告書は、不在者投票を実施しなかった施設においても、3の項目に「0」と記入の上、必ず県選管まで提出してください。

2 提出方法は、郵送、電子メール（文書のPDF化必須）でも構いません。

3 立会人が複数あり記載しきれない場合は、4の立会人の氏名欄に「別紙のとおり」と記入の上、立会人の氏名が分かる書類を添付して提出してください。

不在者投票用紙等を請求した市町村名	不在者投票をした選挙人の実数（人）
鳥取市	
米子市	
倉吉市	
境港市	
岩美町	
若桜町	
智頭町	
八頭町	
三朝町	
湯梨浜町	
琴浦町	
北栄町	
日吉津村	
大山町	
南部町	
伯耆町	
日南町	
日野町	
江府町	
鳥 取 県 計	
県外者	
合 計	

不在者投票特別経費交付金請求書

一金 _____ 円

(内 訳)

不在者投票者数に応じた経費 _____ 円 (@ 1, 2 3 6 円 × _____ 人分)

立会いに要した経費【注1】 _____ 円 (一人一日につき12,400円が上限)

ただし、令和7年7月20日執行の第27回参議院議員通常選挙の不在者投票特別経費交付金として、上記のとおり請求します。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

所在地
施設名【注2】
代表者(職氏名)

鳥取県知事 様

上記金額を下記口座に振込みいただきますようお願いいたします。

金融機関名		支店名						
銀行・金庫・農協 ()		本店・支店・出張所 ()						
預金種別	普通・当座	口座番号						
(フリガナ) 口座名義人【注3】								

【注1】立会いに要した経費は、立会いに従事した時間が1日(8.5時間相当。ただし、7時間を超える場合は、1日とみなす。)の一部の時間のみであった場合、その従事時間数(1時間未満の端数は1時間とする。)に応じた額が上限となります。

(例)3時間20分従事した場合の上限額

計算式: $12,400 \text{円} \times 4 \text{時間} \div 8.5 = 5,835 \text{円}$ (1円未満切捨て)

【注2】施設名は略称によらず正式名称(例:「医療法人〇〇会」など)を記入してください。

【注3】口座名義人は、必ず金融機関への届出のとおり正確に記入してください。フリガナも併記してください。

委 任 状

令和 年 月 日

委任者 住 所

施設名

代表者（職氏名）

令和7年7月20日執行の第27回参議院議員通常選挙に係る不在者投票特別経費交付金

金 円

の受領に係る権限を下記の者に委任します。

記

受任者 住 所

施設名

氏 名

※請求書と口座名義人とが同一の法人名の記載があり、請求書と振込先が同一の組織であると明確に判断できる場合には委任状の提出は不要です。

(別 添)

交付金請求上の注意事項

- 1 不在者投票特別経費交付金請求書（以下「請求書」という。）及び委任状は、不在者投票に係る実績報告書の提出後速やかに提出してください。
- 2 事務処理の都合上、不在者投票特別経費交付金（以下「交付金」という。）の支払は、口座振込にさせていただきます。
- 3 請求書及び委任状に記載する不在者投票管理者及び委任者については実績報告書の不在者投票管理者と同一名義としてください。
- 4 不在者投票管理者と振込先の口座名義（人）とが異なる場合には、委任状を必ず添付してください。（添付されていない場合は、交付金を交付できません。）ただし、請求書と口座名義人とが同一の法人名の記載があり、請求書と振込先が同一の組織であると明確に判断できる場合には委任状の提出は不要です。
- 5 不在者投票者数は、必ず実際の選挙人の数によって請求額を算出してください。なお、参議院議員選挙区選出議員選挙又は参議院比例代表選出議員選挙のいずれかについて不在者投票を行った者の実数の人数であり、両方について投票を行った者は1人として数え、延べ人数にしないでください。
- 6 立会いに要した経費について、立ち会わせた者が市町村の選挙管理委員会が選定し、不在者投票管理者が謝金を支給した者である場合であって、当該指定病院等の職員、又は市町村職員のいずれでもない場合のみ請求対象となります。
- 7 事務処理の都合により、請求書及び委任状の日付は、空欄としてください。
- 8 請求書の請求額に誤りがあった場合は、請求書の差し替えと同時に、委任状の差し替えも必要となりますので、御注意ください。
- 9 その他御不明の点等ございましたら、以下のメールアドレス宛に電子メールにてお問合せいただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

鳥取県選挙管理委員会事務局電子メールアドレス：senkan@pref.tottori.lg.jp

不在者投票に係る実績報告書

鳥取県選挙管理委員会委員長 様

令和7年7月20日執行の第27回参議院議員通常選挙において、当施設で実施した不在者投票については下記のとおりです。

令和 年 月 日

住所 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ ○ 番地
施設名 医療法人 ○ ○ 会 ○ ○ 病院
代表者（不在者投票管理者） 院長 ○ ○ ○ ○

空欄にしてください。

記

○施設の名称ごとに作成し、提出してください。
○施設名は正式名称（例：医療法人○○会など）を記載してください。

- 1 不在者投票実施（立会）日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日
- 2 不在者投票立会時間 ○ 時 ○ 分から ○ 時 ○ 分
- 3 不在者投票をした選挙人の実数 ○ 人

※内訳は別紙のとおり

※「不在者投票をした選挙人の実数」は、延べ人数とせず、また、県外者も含めたものとする。

- 4 立会人の氏名 氏名 ○ ○ ○ ○

立会人に関して記入すること。

下記①～③の全てについて、当該立会人が該当するか否かに○をつけてください。

- ① 市町村の選挙管理委員会が選定した者に（該当する / 該当しない）

※「公務員」はこれに該当するため、公立病院の職員が立会人をつとめた場合は、「該当する」を選択すること

- ② 当該指定病院等の職員に（該当する / 該当しない）

- ③ 市町村職員に（該当する / 該当しない）（市町村名：_____）

- 5 立会人に対する総支給額 金 ○ ○ 円

外部立会人に対して病院等が支払った謝金等の額

※市町村の選挙管理委員会が選定した外部立会人に実際に支払った場合に記載すること。

- 6 電子メールアドレス（必須） _____ @ _____

※この連絡先は県と施設の担当者間のやり取りのみに使用します。

注1 本報告書は、不在者投票を実施しなかった施設においても、3の項目に「0」と記入の上、必ず県選管まで提出してください。

2 提出方法は、郵送、電子メール（文書のPDF化必須）でも構いません。

3 立会人が複数あり記載しきれない場合は、4の立会人の氏名欄に「別紙のとおり」と記入の上、立会人の氏名が分かる書類を添付して提出してください。

委任状

記入例

令和 年 月 日

空欄にしてください。

委任者 住所 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ ○ 番地

施設名 医療法人 ○ ○ 会 ○ ○ 病院

代表者（職氏名） 院長 ○ ○ ○ ○

不在者投票管理者の職氏名は、実績報告書・請求書と一致させてください。

令和7年7月20日執行の第27回参議院議員通常選挙に係る不在者投票特別経費交付金

金 ○ ○ ○ ○ 円

の受領に係る権限を下記の者に委任します。

記

受任者 住所 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ ○ 番地

施設名 ○ ○ ○ ○ ○

氏名 ○ ○ ○ ○

請求書の口座名義人

※請求書と口座名義人とが同一の法人名の記載があり、請求書と振込先が同一の組織であると明確に判断できる場合には委任状の提出は不要です。